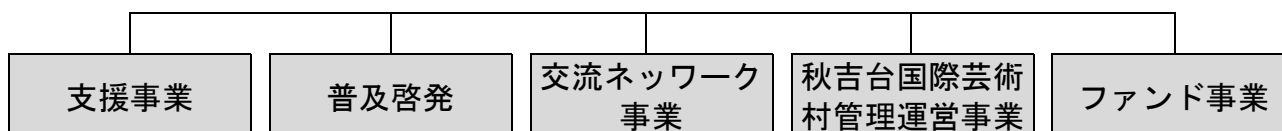


## 平成25年度事業報告

「県民一人ひとりがきらめき、元気で活力ある住み良い社会の実現」に寄与するため、県民の自主的・主体的な県民活動を支援し、男女がともに協力し参画する社会の形成や、地域性豊かで多彩な文化芸術活動の振興などに資する事業を総合的に推進した。

25年度では、特に、新たな公益財団法人としての運営を着実に軌道に乗せるため、「今後の財団運営の指針」（25年3月策定）に沿って、5本柱により、一体的、効率的に事業を実施する中で、財団の新たな活力の創造に努めた。



### 支援事業

総合的な財政的・人的支援事業として実施した。

### I 活動助成事業

#### 1 きらめき活動助成事業

より質の高い地域課題解決型の助成事業として一体化し、活動の段階やレベルに応じた2つのコース（育成支援・チャレンジプロジェクト支援）により、総合的に支援した。今年度初めての取組として、7月19日に「助成金交付式」を開催した。

◆ 合計：48件 15,561,000円

コース	助成事業名	件数	助成額(円)	備考	
育成支援	スタートアップ	10	1,000,000	団体の立ち上げ、新たに取り組む活動	
	ステップアップ (2年目)	8	1,400,000	活動のレベルアップや定着化、自立化を図る活動	
		10	1,220,000		
チャレンジプロジェクト支援	県民活動	7	3,137,000	社会的課題解決に寄与する先駆的・モデル的活動	
	男女共同参画	3	1,253,000	男女共同参画社会の実現に寄与する活動	
	文化活動	地域文化活動	7	4,595,000	主体的・独創的な地域文化の振興に寄与する活動
		郷土文化活動	2	300,000	特色ある郷土文化の保存・伝承に効果的な活動
指定助成		1	2,656,000	ナベヅルの環境保護活動	
合計		48	15,561,000		

## 2 ボランティア活動振興事業

### ① 企業等ボランティア活動支援事業

ボランティア活動支援等で豊富な実績のある「山口県社会福祉協議会」が行う事業に対して助成した。

◆ 助成額：1,000,000円

### ② ボランティア活動保険掛金補助事業

県民の自主的なボランティア活動を支援するため、全国社会福祉協議会が実施するボランティア活動保険の掛金の一部を補助した。

◆ 助成額：6,271,020円（加入者数：44,793人）

### ③ 青少年育成ボランティア活動振興事業

青少年ボランティア養成等で豊富な実績のある「山口県青少年育成県民会議」が行う事業に対して助成した。

◆ 助成額：1,626,000円

## II 活動支援事業

### 1 講師・アドバイザー派遣事業

事業を統合し、地域における男女共同参画やまちづくり等の活動を進める団体・グループ、事業所等の要請に応じ、研修会等に専門知識を有する講師やアドバイザーを派遣した。

派遣分野	派遣件数	参加者(人)
共通（組織運営、事業企画）	5	322
県民活動（全般、防災、スポーツ）	6	376
男女共同参画（全般、DV・デートDV、仕事と生活）	30	1,480

### 2 活動フォローアップ事業

助成対象団体が事業を行う際に訪問し、適切に実施されているか確認するとともに、必要に応じ助言を行い、訪問時の活動の概要について、財団ホームページに掲載した。

また、「**特**助成事業に関するアンケート調査」を実施した。

◆ 訪問件数：27件

## 普及啓発事業

多様な主体との協働により、効果的な普及啓発を実施した。

### I 啓発プロジェクト事業

#### 1 県民活動パワーアップ事業

##### ① 県民活動促進期間キャンペーン

県民活動促進期間（10月～11月）に、普及啓発のキャンペーンを実施した。

- ◆ ポスター・リーフレットの作成配布、県民活動写真展の開催
- ◆ 新シンボルマークの制定



〈県民活動シンボルマーク〉

##### ② 県民活動推進フォーラム

県民参加の地域づくりの拡大と定着を図るフォーラムを開催した。

開催日	11月16日（土）	場所	アクティブやない	参加者	120人
実施主体	実行委員会（県、財団、県民活動支援センター）				
内容	講演：白枝淳一「スポーツによる地域づくり～自立と連携～」 講演：小川 宏「地域社会を変え、自分を成長させるプロボノという生き方～ファンドレイジングの実践を通して～」				

##### ③ やまぐち県民活動パワーアップ賞

特に優れた活動を行う県民活動団体を顕彰し、団体が実施する事業に対して助成した。

- ◆ 11月18日、5団体に知事表彰及び活動助成（200千円／1団体）

#### 2 男女共同参画フォーラム開催事業

男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画推進月間（10月）の主要事業として、広く活動団体等との協働により開催した。

開催日	10月13日（日）	場所	山陽小野田市文化会館	参加者	800人
実施主体	実行委員会（県、財団、市、団体等）				
内容	講演：桂あやめ <sup>ひと</sup> 「女と男 <sup>ひと</sup> 笑いでコミュニケーション」 分科会、展示・活動紹介、アトラクション等				

### 3 総合芸術文化祭推進事業

「国民文化祭やまぐち」の成果を継承・発展させ、県民の自主的・主体的な文化芸術活動の成果を発表する場として、県下各地域で開催した。（第7回）

実施主体	実行委員会（県、財団、県文化連盟）	開催日	場 所	参加・観客数	
部 門 別	美術	県美展・HEART	3月13～30日	県立美術館その周辺	4,200
		HAGI URAGAMI MUSEUM アートフェスティバル	8月17日	県立萩美術館・浦上記念館	2,700
	文芸・音楽	詩と音楽のフェスティバル	11月3日	ルネッサながと	700
分 野 別	音楽、文芸、生活文化等19団体による分野別フェスティバル	8月～12月	県内各地	34,300	

## II 調査研究・人材育成事業

### 1 講座開催事業

男女共同参画関係の活動をはじめ、広く意識啓発と人材育成を図るため、各分野の当面する社会的課題に即して開催した。

分野	講 座 名	内 容	開催日・場所	参加者
男 女 共 同 参 画	男女共同参画人財セミナー	リーダー養成講座「こうすればうまくいく！グループの活性化」 講師：森野和子	2月28日（金） 翠山荘	34
	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">新</span> 子どものためのセミナー	講演：草谷桂子 「絵本で楽しむ男女共同参画」 ワークショップ 「パパ・ママ絵本を読んで」	8月4日（日） 宇部市学びの森くすのき	48
	配偶者暴力防止講座	デートDV版・ファシリテーター養成講座 講師：NPO法人レジリエンス	9月27日（金） 県総合保健会館	38
	デートDV教室	高校生、大学生等を対象としたデートDV防止講演・指導	6月～2月 （15校）	3,825
県 民 活 動	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">新</span> 県民活動リーダー養成講座	県民活動推進のためのリーダー養成講座（ワールド・カフェ）	7月26日（金） 県社会福祉会館	36
	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">新</span> 組織・企画・助成金セミナー	県民活動団体の立ち上げ、活動基盤の強化のための講座 講師：助成財団センター等	5月12日（日） カリエンテ山口	34
			2月21日（金） 県社会福祉会館	90
文 化	<span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">新</span> 文学講座	やまぐちの文学者たち講座 講演：森川信夫「岩川隆」 講演：浅野里沙子「北森鴻」	7月20日（土） 県立山口図書館	35
		やまぐちの文学おでかけ講座 テーマ：県ゆかりの文学者と作品	7月～1月 （県内6か所）	361

## 2 研修派遣事業

男女共同参画関係をはじめ、県内では受講機会のない全国規模の研修会等へ参加者を募集し、経費の一部を助成した。（参加費、旅費、宿泊費等所要経費の1/2以内を助成）

講座・研修会名	主 催	開催地	派遣人数
団体リーダー等のための男女共同参画推進研修	国立女性教育会館	埼玉県	1人
日本女性会議2013あなん	実行委員会・阿南市	徳島県	2人
ファンレイジング・日本2014	日本ファンレイジング協会	東京都	1人

## 3 新大学との連携協働事業

大学との連携協働により、県民活動の活性化と人材育成、多様な主体による協働を促進した。（山口県立大学「地域共生センター」を窓口）

### ◆ 協働企画事業

「中山間地域の課題解決」をテーマに、学生のフィールドワークによる「阿東プロジェクト」地域共生演習

### ◆ 財団事業への参加

「きらめき交流フェスタ」での活動発表

## 4 新男女共同参画調査研究委嘱事業

男女共同参画に関する社会的課題の解決に取り組む団体に調査研究を委嘱した。

### ◆ 財団との密接な連携により実施し、成果は財団にも帰属

### ◆ 「男女共同参画の視点で取り組むわがまちの防災ハンドブック」3,000部作成

## 5 文学回廊構想推進事業

郷土ゆかりの文学者に関する調査研究等の成果を広く県内外に発信した。

### ◆ 「やまぐちの文学者たち」（増補版）を活用した文学ツアー

### ◆ 「やまぐちの文学者80人」に関するタペストリーの作製

## Ⅲ 表彰事業

### 1 表彰事業

男女共同参画、文化の分野を含め、広く県民活動の振興に寄与した団体・個人を、財団独自に表彰した。

### ◆ 10月26日、きらめき交流フェスタで実施

### ◆ 理事長表彰「県民活動きらめき賞」（16団体・9人）

## 交流ネットワーク事業

新たな交流拠点として、情報発信に努めた。

### I 情報提供事業

#### 1 情報誌発行事業

男女共同参画をはじめ、文化、県民活動に関する情報を掲載した新たな財団情報誌「ピュアネット」を発行した。

回数	年2回（9月・3月）	部数	各10,000部（市町、公民館、図書館、施設等）
----	------------	----	--------------------------

- ◆ 公募による委員からなる「企画運営委員会」において企画・編集

#### 2 広報事業

一つの財団としての効果的な広報等、情報発信を充実し、財団の存在感を高めた。

- ◆ 新たな財団リーフレットの作成
- ◆ バックパネルの制作、効果的な活用

### II 交流拠点事業

#### 1 情報ライブラリー事業

家庭・地域・職場における女性問題や男女共同参画社会づくりをはじめ、広く県民の意識啓発と学習機会の拡大を図るため、財団のライブラリーを整備した。

図 書	購入・受入：30冊	総数：1,098冊
ビデオ・DVD	購入・受入：一本	総数：224本

#### 2 新きらめき交流フェスタ開催事業

“合併シンボル事業”として、幅広い分野の活動団体の交流の場を開催し、県民活動の新たなネットワークと協働の仕組みづくりを促進した。

開催日	10月26日（土）	場 所	秋吉台国際芸術村	参加者	200人
内 容	理事長表彰「県民活動きらめき賞」（16団体・個人9人） きらめき交流会（ワールド・カフェによる交流） アトラクション・活動発表、展示・バザー				

#### 3 新県立文化施設連携事業

秋吉台国際芸術村と県立文化施設「ルネッサながと」の相互連携により、事業の魅力アップと観客の増加に繋げた。

- ◆ 連携会議の開催、双方の情報誌による相互PR
- ◆ 協働事業「文楽ワークショップ」開催（2月1日・秋吉台国際芸術村・参加者300人）

## 秋吉台国際芸術村管理運営事業

県の指定管理事業として、適切に管理運営する中で、特に利用促進に努めた。  
また、「開村15周年」を記念した事業（記）を展開した。

### 1 芸術家等育成事業

幅広い分野における国内外の若手アーティストの創作活動に対して支援を行った。

事業名	内 容	参加・観客数
やまぐちアーティスト支援	「美祢カルスト子ども映画祭」等	677
セミナー&ワークショップ	記現代音楽セミナーと県民のためのワークショップ 等	955
アーティスト・イン・レジデンス	サポート・プログラム:長期滞在者の創作活動支援 レジデンス・フェロー:短期滞在者の創作活動を支援	797
第2回 秋吉台音楽コンクール	弦楽器:チェロ(4/28-30)・管楽器:ホルン(5/4-6) 山口県知事賞:所村映李(ホルン)	311

### 2 県民文化芸術活動促進事業

県民が気軽に文化芸術にふれあい、参加する機会の充実を図った。

事業名	内 容	参加・観客数
鑑 賞	記「児童から大人までのクラシックコンサート」、伝統芸能 等	3,233
文化交流	記アートフェスティバル(プロとの交流)、新「芸術村合唱団」発表会 等	3,119
そ の 他	教育機関・文化団体支援事業(青少年劇場等)、あーとルーム(ポスコン等)	11,147

### 3 文化芸術活動支援者育成事業

フレンズネットの充実等、文化芸術活動の支援者となる人材育成に努めた。

### 4 情報提供事業

インターネットギャラリー等により、芸術村の文化芸術活動の成果を広く発信した。

### 5 施設管理事業

24時間体制で適正な維持管理に努めるとともに、宿泊棟の利用促進など集客対策を強化した。

[利用者数等の推移]

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
総利用者数(人)	57,572	48,745	47,578	49,045	52,179
利用件数(件)	1,478	1,778	1,781	1,504	1,350
本館利用率(%)	59.6	61.7	62.4	62.2	58.3
宿泊棟利用率(%)	24.6	20.8	23.0	24.1	23.2

- ◆ 学校、教育機関による研修、合宿等：13件（1,055人）  
うち宿泊利用：12件（761人）

## 6 収益事業

宿泊棟を一般利用者の宿泊利用に供し、有効利用を図った。

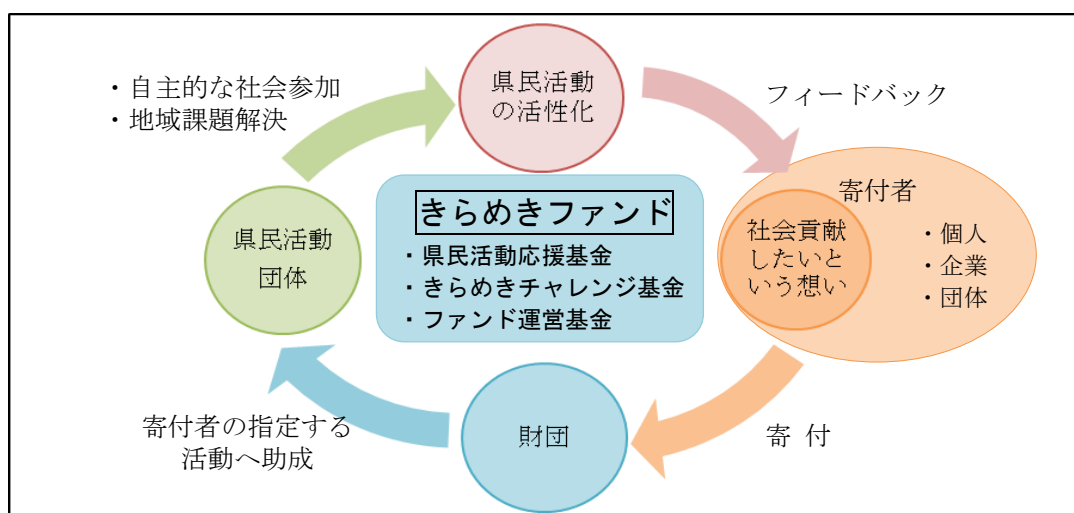
- ◆ 一般宿泊：86件（409人）

## ファンド事業

### 1 新きらめきファンド造成事業

財務基盤の強化に向けて、一層の寄付金の確保等に努めた。

- ◆ 寄付者の想いと県民活動をマッチングするためのファンドを新たに整備



区分	寄付金額(円)
県民活動応援基金	1,315,829
きらめきチャレンジ基金	1,965,124
ファンド運営基金	364,550
合計	3,645,503

《大口寄付者(10万円以上)》

- ・アサヒビール(株)
- ・山口県遊技業協同組合
- ・山口県生命保険協会
- ・山口県信用金庫協会
- ・全日本空輸(株)
- ・(株)片岡計測器サービス

- ◆ 「税額控除対象法人」の認定（平成25年6月10日付け）



## 〔 管理運営 〕

### 1 理事会・評議員会

定例の会議のほか、必要に応じて臨時の会議を開催した。

会 議	日 時	場 所	付議・議決事項
通常理事会	5月28日(火) 13:30~15:00	秋吉台国 際芸術村	・平成24年度事業報告(案)及び収支決算(案)
定時評議員会	6月12日(水) 10:30~12:00	秋吉台国 際芸術村	
臨時理事会	12月4日(水) 10:30~12:00	県社会 福祉会館	・業務執行状況報告 ・新年度予算編成方針
通常理事会	3月19日(水) 10:30~12:00	翠山荘	・平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案) ・定款の変更(案) ・賛助会員規程の制定(案) ・秋吉台国際芸術村使用規程の変更(案)
臨時評議員会	3月26日(水) 10:30~12:00	翠山荘	

### 2 プロジェクトチーム検討

当面する課題に対応するため、役員等の参加を得て検討を進めた。

◆ 財源確保プロジェクトチーム

財務基盤の強化に向けて、安定的で実効性のある財源確保の方策を検討

◆ イメージアップ・プロジェクトチーム

広く社会に貢献する新たな財団としてのイメージ形成につながる実践的な方策を検討